

日本
共産党

八幡市議会 報告ニュース

くらしの相談
お気軽に

山本邦夫市議	982・8844
巖 博市議	982・9663
亀田優子市議	982・1277
中村正公市議	983・8312
山田美鈴市議	982・8073

2016年11月13日 No.602 連絡先 日本共産党八幡市議会議員団 (983) 2005
市議会ホームページ <http://park19.wakwak.com/~jcp-ywta/> メール jcp-ywta@am.wakwak.com

一歩一歩 くらし改善へ

日本共産党

八幡市の9・10月議会で、日本共産党市議団は、一般質問などでくらしの改善を求め、一歩一歩改善してきました。その一部を紹介します。

中学校給食 5月実施を明言

八幡市

長年、求めてきた中学校給食について、9月の一般質問にたいし、市は実施時期を「来年度」としか答弁しませんでした。

しかし学校施設の改善、給食の配送事業などの契約を控え、市教育委員会は「5月1日ごろ開始する」と初めて時期を明示。市教委は、中学校の初年度の準備が間に合わず実施が遅れると説明しています。残念ながら年度当初のスタートとなりませんでした。中学校給食実施の足取りが見えてきました。

男山団地南センター スーパー再開工事進む

今年3月末でスーパーが閉店した男山団地南センター。日本共産党が市民の買い物環境の整備、新たな商業施設の誘致を求めたのにたいし、市も地権者に働きかけ、業務用スーパーを誘致する動きが具体化されています。再開時期は明らかではありませんが、閉店後の跡地では再開への工事が始まりました。懸案の、小分けした生鮮品の



再開への工事が始まり
ました。男山南センター

販売も具体化される動きとなっています。

ひきつづき日本共産党として、スーパーの早期開業、身近な商業施設としての整備を求めています。

私の企業は ブラック企業？

くらしに役立つ情報
労働編

専門家の助言を得て作成しています

近年、過労死や過労自殺に追い込む「ブラック企業」が増えています。ブラック企業には特徴があります。くその見分け方は？>

- ★労働条件の偽装
- ★大量採用・大量退職
- ★長時間のサービス残業
- ★パワハラ・いじめ

会社でこうした特徴に当てはまる項目があれば、ご相談ください。労働法を逸脱した「仕事」のために命や健康と引き換えにする必要はありません。法律事務所などの専門家の紹介、労働基準監督署などへの相談もアドバイスします。

1人で悩まず、お気軽に相談を

日本共産党八幡市議団 983-2005
弁護士など専門家の紹介もできます。